

GREENMAP

GREENMAPを使って「わがまち」を眺める

グリーンマップおかさき



グリーンマップとは

自分たちの暮らす地球の環境にいいところ悪いところを調べ、世界共通のアイコン（絵文字）を使って描く環境マップのことです。地球環境のあり方を見直すツールで、同じテーブルの上で和やかに進めていけるので、行政・市民団体・企業などとの協同を促進できる手法です。



グリーンマップの始まり

1992年にブラジル・リオデジャネイロで開催された地球サミットをきっかけにニューヨークの環境デザイナー、ウエンディ・ブラウワーによって提唱されました。

日本でも1997年の地球温暖化防止会議（COP3）に合わせて制作された「京都グリーンマップ」を皮切りにマップづくりが行われています。

2005年の愛・地球博は環境をテーマとし初の市民活動団体参加型の万博となり、グリーンマップ愛知を立ち上げて県内40団体が参加しました。

アイコンとは

絵文字を使うことによって、子どもたちにも親しみやすく、また国と国との言葉の壁を越えての、コミュニケーションが出来るのが、グリーンマップの最大の特徴です。

アイコンには世界共通の「グローバルアイコン」と地域特色を活かした「ローカルアイコン」があります。

グローバルアイコン（一部）

エコショップ	リサイクル施設	公共の森
リサイクルショップ	太陽エネルギー	湿地・湿原
産地直送店	風力エネルギー	星観察ができる所
菜園・農園	昆虫観察	特徴ある自然
環境再開発エリア	渡り鳥	名水・滝
レクリエーション広場	水辺の生き物	里山
高齢者にやさしい	干潟	パークライト
子どもにやさしい	赤潮・青潮	自転車専用道路
アートスポット	花がきれい	貸し自転車
環境にやさしい建物	紅葉がきれい	駐輪場
文化施設	雑木林	汚染

ローカルアイコン

世界にはそこにしかない、歴史・文化・風習があります。これらは共通のものでは表しにくい特徴を持っているので、その地域ごとにその物をイメージできるアイコンを作る事が出来ます。

岡崎の独自アイコンは、鎌倉街道など径、伝統工芸などを伝える人（匠）、受け継がれた生活スタイルをそのまま残している場所、伝統産業の石を使った仏を表わすアイコンがあります。



街道



匠(人)



受継がれる生活



仏

各地のマップ①



オフィス (Ricoh)



海の環境



各地のマップ②



ハイキング



雁道マップ

海外のマップ



関連サイト

- GREENMAP SYSTEM <http://www.greenmap.org/>
ニューヨーク本部 事務局
- GREENMAP JAPAN <http://greenmap.jp/>
日本の事務局
- GREENMAP あいち <http://www.gm-aichi.net/>
愛知県の事務局

Green Map® Icons Version 3 GreenMap.org

持続可能な生活

グリーン建築

自然の建築

Green Map® Icons Version 3 GreenMap.org

自然

土壌と水

動物

アートの活動



グリーンマップおかざき

<http://kazenoomokage.jimdo.com/>

E-mail : gm_o_04@yahoo.co.jp

テーマ・・・「昔からあって、未来に伝えたい人・モノ・場所・心」
 「自分の“まち”を好きになろう」
 「自分の町の自慢を増やそう」

2003年呼びかけ
 2004年1月 第1回まち歩き
 2005年 愛・地球博参加
 マップ制作
 2014年 10年を迎える



活動紹介

- ★ 定例活動・・・毎月第2土曜日に9時半から12時
- ★ マップ作製・・・まち歩き後(現在休止中)
- ★ 地域活動・・・地域で行われるイベントに参加
- ★ 生涯学習・・・市民団体や学校で啓発講座を開催します
- ★ 万博参加・・・愛・地球博に参加

定例活動のながれ

- ◆ 事前準備・・・まち歩きを始める前に
- ◆ 事前準備・・・会場を決める
- ◆ 事前準備・・・タイムテーブル
- ◆ 事前準備・・・地図について
保存について
- ◆ 事前準備・・・アイコンを決める
- ◆ 進め方のヒント・・・歩き
まち歩き風景・見つけたもの
- ◆ 進め方のヒント・・・マップ作成
作成風景

事前準備～まち歩きをする前に

地域、日程、方法を組みましよう。進め方にこれではいけないという形はありません。目的にもよりますが順路を作ってしまうと寄り道ができず思わぬ発見を逃すことがあります。

何も見つからないのも1つの結果ですが、それではなかなか続かないので、大まかな目印程度の目的地を作っておいてもよいでしょう。

最終の時間には戻れる範囲にしましょう。

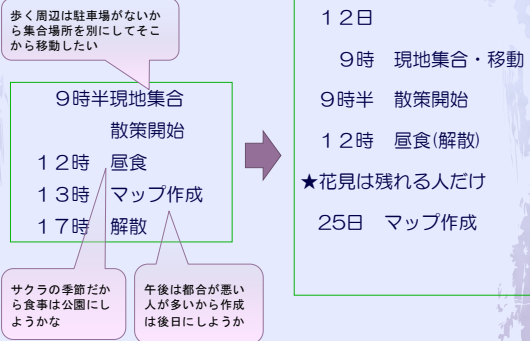
事前準備～会場を決める

会場は歩く地域に近いところが便利です。地域の市民センターや公民館などが利用できます。登録をすれば使用料が団体割引になるところもあります。

マップ制作の方法によっても違います。例えば写真を載せるとして、印刷をいつするか、設備が無ければ、機材を持ち込むか、場所を変えるか、写真だけ後日載せるかなど考えなければなりません。

駐車場の確保も選択の1つです。公共性が高い順に考えて、公共施設・公園・寺社・大型スーパー・などを考えていきます。トラブルが起きないように十分注意しましょう。

事前準備～タイムテーブル



事前準備～地図(歩き用)

地図は歩き用と作作用の2種類の地図を用意します。歩き用は帰り道と、写真撮影位置が記録できる程度の地図で、A4程度以下がよいと思います。歩いた経路を記しておくとな作成の時に便利です。

最近はカメラにGPSがあるので写真の位置記録は必要ないかもしれません。

事前準備～地図(作作用地図の考え方)

作作用はその場限りならばどんなものでもできますが、その後どう活用していくか、また、保存をどうするかを考えなければいけません。

- ・サイズを考える・・・イベント用に？資料として保存？
- ・何を載せるか・・・写真、アイコン、コメント 大きさは？
- ・一時的か保存か・・・保存なら色褪せ、剥がれなどがないよに材料を考える ノリ？シール？
- ・白地図か住宅地図か・・・どこまでの書き込みがあるか？

保存について



- 白地図(A1 1/2500)に貼っていく
- ・大きいのでイベントには便利
 - ・みんなで作業するにはやりやすい
 - ・保存に不便
 - ・手書き



- 市販地図、写真・コメント別
- ・ファイル保存
 - ・イベントには小さい
 - ・作業はページごとに分担できる
 - ・破れず保存しやすい
 - ・手書き



- 市販地図DVD、写真・コメント別
- ・ファイル保存pc保存可
 - ・写真印画紙印刷
 - ・イベント時拡大印刷可能
 - ・作業は個人になる

保存

手作り感

事前準備～アイコン

アイコンは100種類以上あります。もちろん全てのアイコンを用いる事もいいでしょう。テーマを設定し、アイコンをいくつか絞る事もいいでしょう。

進め方のヒント(歩き)

- ・筆記、写真などの役割を簡単に分担
- ・時間を見ながらですが、出来るだけゆっくり歩く
- ・寄り道は時間の許す範囲でとんとんする
- ・人数が多い場合2班に分ける
- ・現地の人と積極的に話す
- ・現地で食事をする

まち歩き風景



5、6人くらいでゆっくりと歩いていると、何げない発見に驚いたり、感心したり!!
それぞれ感ずることが違うところが面白いところです



地元の話の聞くのも楽しみの一つです
時にはガイドも頼んだりします

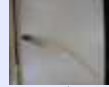
こんなものを見つけました



△ラサキまで
縺んだ馬



和菓子の木型



矢



こいのぼり



和ろうそく



大提灯



和太鼓



着物で作る傘

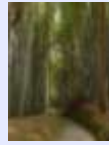
こんなところを見つけました



鎌倉街道



こんなところを見つけました



こんなところを見つけました



岡崎で一番
古い鳥居と
犬



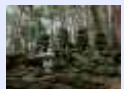
建て替えるのでいらなくなった古い瓦を捨てずに作った塔瓦の裏には寄付した人の名前が書かれている



数とり木



火縄銃の痕

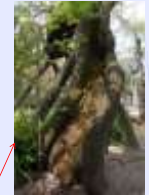


八面塔

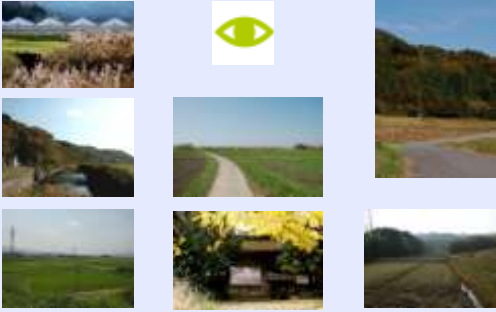


昔の役所(木造)

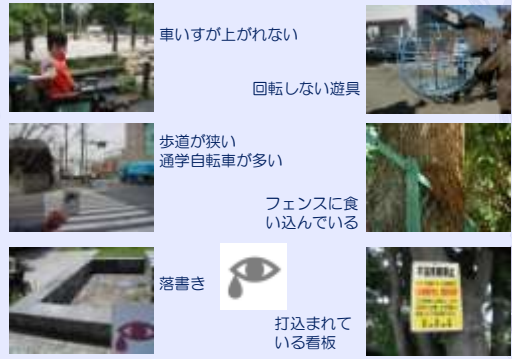
こんなところを見つけました



こんなところを見つけました



こんなところを見つけました



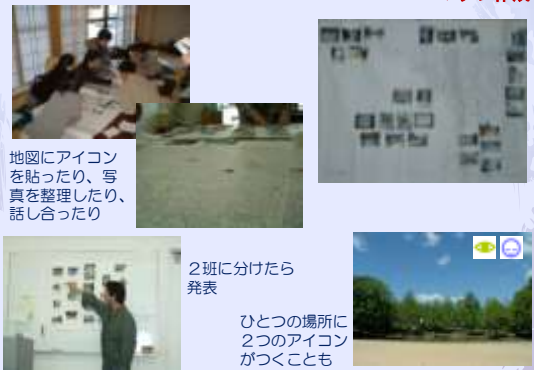
同じ場所でも



進め方のヒント (マップ作成)

- 1) 歩いた道に線を入れる
- 2) 写真とアイコン、コメントを入れる
- 3) マップの作成が終わったらもう一度地図上で歩いてみましょう。
 - ・思い出したところがあれば付け加えていく
 - ・別のアイコンもつけてみる
 - ・複数や対照的なアイコンになっても構わない
 - ・後から話し合う事で、自分には見えなかったもの、考え方が共有できる

マップ作成



地域行事参加



生涯学習・総合学習



私たちの活動は、自分たちだけ完結させることではなく、生涯学習、学校の総合学習の場でも広めています。

愛・地球博参加



愛・地球博参加(長久手会場)

